

(現地予備・登録・中間(更新)審査報告書**1. 受審事業者**

事業者名	西東京市役所	
事業活動	西東京市で実施している事務・事業	
対象事業所 ※現地審査実施事業所の前に ●を付ける	市役所田無庁舎ほか149部門・事業所	
対象事業所の従業員数	2,136人（嘱託職員、臨時職員含む）	
本社の所在地	〒188-8666 東京都西東京市南町五丁目6番13号	
電話・FAX番号	TEL：042-438-4042	FAX：042-421-5410
代表者氏名及び役職	丸山 浩一 西東京市長	
環境管理の責任者氏名及び所属・役職	湊 宏志 みどり環境部長	
連絡担当者氏名及び所属・役職	本谷 美佳 みどり環境部環境保全課 主事	
連絡担当者E-mailアドレス	kankyou@city.nishitokyo.ig.jp	

2. 審査基準（業種別ガイドライン）

<input type="checkbox"/> 産業廃棄物処理業者向けガイドライン <input type="checkbox"/> 食品関連事業者向けガイドライン <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体向けガイドライン <input type="checkbox"/> 大学等教育機関向けガイドライン <input type="checkbox"/> 建設業者向けガイドライン

3. 審査日時

書類審査実施日	平成27年1月20日（火）	
現地審査実施日	平成27年1月28日（水） ～ 平成27年1月30日（金）	
延べ審査工数	11.0	人日（1人×4人日、2人×3.5人日：）

4. 担当審査人

審査人氏名	リーダ 守屋 有 水野 縉、溝口 忠昭	認定・登録番号	40078 050001 040324
リーダ住所			
電話・FAX番号			
E-mail			

審査報告書作成日：平成27年1月30日（金）

署名（エコアクション21審査人）：

総合評価

(1) 総合判定

「ガイドラインに適合」	「地方公共団体向けガイドライン」への適合を確認しました。不適合はありませんが、改善を要する軽微なB判定の項目がありました。
--------------------	---

(2) 総合コメント

<総合評価>

今回の更新審査では、前回までの指摘事項の改善状況や、地方公共団体向けガイドラインに沿った各部門の活動の推進状況、教育・保育や市民利用施設等の取組状況などを確認いたしました。本庁各課、関係施設等で、引き続き熱心な取組が継続されており、前回審査の課題点についても改善が進んでおります。

<前回までの指摘事項等の対応>

「エコ探究シート／所属環境目標・実施計画策定表」は本来業務における環境影響の把握や具体的な目標の設定が進みつつあります。(まだ十分ではないところもあります)

<環境施策>

環境白書と一体となった環境活動レポートには、環境基本計画の重点プロジェクトや各課の取り組みが掲載され、特に廃棄物の減量や資源化率については、引き続き前向きな取り組みが行われ、成果も出ています。

市民への周知、啓発も熱心に行われており、保育園や学校などでも保護者への周知がよくおこなわれていることは大変秀逸な取り組みです。

<各課所の取組>

これまで続けてきたエコオフィス活動(「環境配慮行動チェックリスト」による省エネ、省資源等の基本的な取組)は、十分に浸透していることを確認いたしました。

各課所の独自の目標は、エコ探究シートから有意な取り組みが行われつつあります。

<環境パフォーマンス>

温室効果ガスの排出量は増加してしまいましたが、排出係数の変動も大きな要因であり、電力関係はPPSやLEDの導入などは評価できる取り組みです。

また、水の消費や廃棄物の排出量は良好ですが紙の消費量が増加してしまったことが残念です。ペーパーレスに向けたよい取り組み(会議でのタブレット端末の導入など)も行われており、推進が期待されます。

<課題点>

「エコ探究シート」は大変有効ですが、まだ十分に環境との関わりを捉え切れていないところがあり、目標の具体化や成果指標の設定も今一步で、今後の充実が期待されます。

また、市役所業務のアウトソーシングが進むこともあり、施設管理や法律の順守に関する意識の向上も重要です。

注：審査はサンプリング形式にて行われました。従いまして、全く不適合がないという意味ではありません。

また、法規制の遵守の取組は、組織の責任において行うものであり、審査の中で保証を与えるものではありません。

本審査報告書に署名の上、コピーを1部とり、保管して下さい。

別途、ご請求する審査費用のお支払いを確認後、審査報告書を担当事務局に送付します。

上記の審査結果を確認しました。

平成 年 月 日

署名(受審事業者の代表者)：

署名(受審事業者の環境管理の責任者)：

個別評価表

項目番号	項目名	判定欄	コメントNo.
1	環境方針の作成	A B C D	
2	環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価	A B C D	A-1 (エコ探求シート)
3	環境関連法規等の取りまとめ	A B C D	
4	環境目標及び環境活動計画の策定	A B C D	B-1
5	実施体制の構築	A B C	
6	教育・訓練の実施	A B C	
7	環境コミュニケーション	A B C D	
8	実施及び運用 (文書)	A B C D (A B C)	
9	環境上の緊急事態への準備及び対応	A B C	
10	取組状況の確認及び問題の是正	A B C D	A-2 (法律等の順守確認)
11	環境関連文書及び記録の作成・整理	A B C	
12	代表者による全体の評価と見直し	A B C D	
13	環境活動レポートの取りまとめ	A B C D	
14	環境活動レポートの公表	A B C D	A-3 (温室効果ガス排出基準の明確化)

※ 判定欄のA～Dのいずれかに○を付けて下さい。

(A：適合、B：指導事項(適合)、C：要改善事項(適合)、D：不適合)

・ A判定で推奨事項がある項目及びB判定(指導事項)項目については、個別評価表に通し番号でコメントNo.を記載し、次ページの「評価項目のコメント表」に、コメントNo.毎に指摘内容を具体的に記載する。

・ B判定の指導事項については、審査最終会議までに担当者等に対し必要な指導・助言を行い、受審事業者の対応策(協議内容)を具体的に記載するように努める。

・ C判定(要改善事項)及びD判定(不適合)については、指摘1件に一葉の「指摘事項是正報告書」を作成する。

※ 「コメントNo.」欄には、次頁の「評価項目のコメント表」の「コメントNo.」を記入して下さい。

(「コメントNo.」の付け方：A判定はA-1,A-2,・・・、B判定はB-1,B-2,・・・)

評価項目のコメント表 (A判定：推奨事項等、B判定：指導事項)

コメント No.	推奨事項等または次回審査までに改善を要する軽微な指摘	B判定項目における 対応策（協議内容）
B-1	<p>4. 環境目標及び環境活動計画の策定</p> <p>目標・指標は具体的になってきておりますが、環境面の成果指標が明確になっていない取り組みが散見されます。</p> <p><例></p> <p>LEDの設置などは、件数だけでなくそれによる電力の削減＝CO2排出量の削減、経費の削減など 等</p>	<p>各課の環境目標に対する成果指標を具体的に記載できるように、環境目標及び環境活動計画表の記入例を示したり、活用方法を周知します。</p> <p>また、必要に応じて、温室効果ガス排出係数を提示して具体的な数値の算出を促したり、記載内容の改善のアドバイスなどを行います。</p>
A-1	<p>2. 環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価</p> <p>エコ探求シートは、各課所の主要な事務・事業と環境との関わりが明確になりつつありますが、課所によっては記載内容にややばらつきや十分でないものがあります。また、記載した事務・事業は、その内容や事務量等も極力掲載することが望まれます。</p>	/
A-2	<p>10. 取り組み状況の確認</p> <p>環境活動実績中間報告書において法律等の順守を確認していますが、チェックがしてあっても、その意味・内容が十分に理解されていない課所があります。施設管理や法律の順守に関わる教育・研修の充実が望まれます。</p>	/
A-3	<p>14. 環境活動レポートの公表</p> <p>レポートに掲載されている温室効果ガスの排出量について、排出の基準が明記されておりません。次回のレポートからは必ず明記して公表してください。</p>	/